

関西支部&W会共催「第15回合同研究会」の報告

開催日時 : 7月19日(金) 16:00~18:10

開催会場 : 大阪市立総合生涯学習センター第3研修室

- ・「第15回合同研究会」には会場24名、リモート5名 計29名の方に参加いただきました。
- ・(株)大林組の山田講師から「女性活躍と「わたし」」のテーマで、過去(広島支店時代)、現在(大阪本店異動、見積課から営業部に異動、求められる内容が大幅に変わった時代)、未来(活躍できる未来に向けて)に分けてお話をいただき、女性比率の低い業界では積極的な意思表示と自己開示が重要とのことでした。
- ・アスカカンパニー(株)小倉様から「化粧品向けキャップの協働型ロボットによる整列作業の実現」のテーマで深い箱への箱詰め作業を想定して開発されたロボットと梱包仕様の検討内容について説明いただきました。前川様からは「環境に配慮した容器の開発」のテーマで、加工ロスのマテリアルリサイクル、モノマテリアルとしてPETスパウチの開発状況、及びバリアスパウチ(開発品)についてご紹介いただきました。
- ・3テーマについて参加者から活発な質問が飛び交い、大いに盛り上がりました。

◆W会遠藤代表より開会の挨拶



◆(株)大林組 山田講師



◆アスカカンパニー(株) 小倉講師



◆アスカカンパニー(株) 前川講師



◆交流会ご参加の皆様



合同研究会には、
関西支部会員、W会
会員以外に西日本支
部会員や他の包装団
体(技術士包装物流
会、日本食品包装協
会、日本包装コンサル
タント協会)からもご
参加いただきました。